エコマーク事務局よりお知らせ

(公財)日本環境協会 エコマーク事務局

2016 年 12 月 5 日

エコマーク認定商品数が過去最多を更新

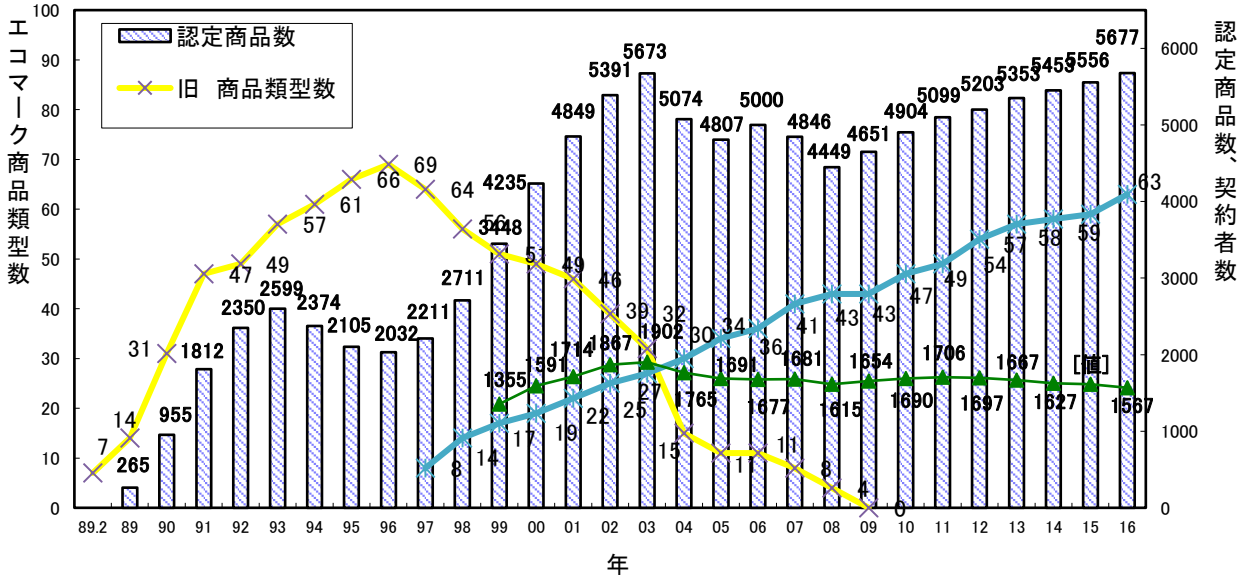
（公財）日本環境協会（住所：東京都中央区、理事長：森嶌　昭夫）が運営するエコマークは、2016 年 11 月末に認定商品数が 5,677（約 47,000 品番）[1]に達し、過去最多を更新しましたのでお知らせします。

1989 年 2 月に運営を開始したエコマークは、7 つの商品分野（商品類型、以下同じ）を対象とし、43 商品が最初のエコマーク認定を取得しました。その後、ライフサイクルを考慮した認定基準の策定などを経て、2003 年 12 月には認定商品数 5,673 を数えました。そしてこのたび 13 年ぶりにその数を越え、過去最多となりました。

現在は、56 の商品分野にて、5,677 商品（約 47,000 品番）がエコマークの認定を取得しています。文具・事務用品、繊維製品といった身の回りの製品にとどまらず、小売店舗、ホテル・旅館、損害保険、カーシェアリングなどのサービス分野にもその対象を拡大しています。また、海外のタイプⅠ環境ラベルとの連携や相互認証の促進による国際的な展開も広がり、海外市場を視野に入れた企業のエコマークに対する期待が高まっています。

今後も消費者が幅広く環境配慮商品を選択できるよう、エコマークを推進してまいります。

＜エコマーク認定商品数、商品類型数の推移＞



[1]原則として、商品ブランド名１つにつき１認定商品としてカウントしています。１認定商品の範囲にはサイズや色違い等の品番が設定されているため、実際の商品数とは異なっています。